

市民の皆様、市内で働く皆様へ

東根市長 土田正剛

新型コロナウイルス感染症の流行から2度目の夏を迎え、国内の新規感染者が急速に増えています。予防生活への「疲れ」やリスクに対する「慣れ」を指摘する声もあります。また、観光や飲食をはじめ多くの事業者が本格的な経済再開を待ち望んでいます。

一方で、世界中に広がったウイルスは、様々な地域でより強力な株へと姿を変えながら、私たちのもとに迫っています。この災厄を打ち払う抜本的な手立ては、予防接種によって、国民が集団免疫を獲得する以外にないと言われており、手間取れば、今のワクチンが効かない変異株の出現も危惧されます。

現在、本市では高齢者の9割以上がワクチン接種を終え、それ以外の対象者についても、国が目標とする11月完了を目指して、医師会をはじめ医療関係者の協力の下で接種を進めています。

長引くコロナ禍の生活にお疲れとは思いますが、どうか次のことにご協力をお願いします。

## 1 ワクチン接種の積極的な検討

接種は個人の意思に基づくもので、強制されません。副作用に関する根拠のない情報に惑わされることなく、集団免疫の獲得という社会的な目標の観点から、ワクチン接種を積極的に検討してください。

## 2 日常生活での予防の徹底

感染力の強いデルタ株の感染が広がっています。引き続き、手洗いやマスクの着用、3密の回避など基本の対策を徹底ください。

### 3 感染が多い地域との往来の自粛

政府の緊急事態措置実施区域※<sup>1</sup> やまん延防止等重点措置実施区域※<sup>2</sup> はもとより、県境をまたぐ往来、感染拡大が著しい県内の地域についても不要不急の往来を控えてください。

### 4 多人数での会食や懇談、旅行などの自粛

夏は懐かしい人達との再会や親せきの集まりなどが增える季節です。普段生活を共にしている家族以外との会食や懇談をできる限り控えてください。夏休みを利用した旅行についても自粛をお願いします。

※1 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、沖縄県

※2 北海道、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、石川県、愛知県、滋賀県、京都府、兵庫県、福岡県、熊本県